



交通のご案内

お車をご利用の場合

- ◆東京方面より
東北自動車道
大和ICより松島方面へ約15分
- ◆松島方面より
三陸自動車道
松島大郷ICより約5分
- ◆利府方面より
主要地方道利府松山線
JR利府駅より約15分

大郷町住民バスご利用の場合

- ◆JR東北線利府駅下車
物産館行き乗車 役場まで30分
(役場へは要乗り換え)
成田川分館行き乗車 役場まで30分
(物産館・役場経由)
- ◆JR東北線塩釜駅下車
物産館行き乗車 役場まで40分
(役場へは要乗り換え)
成田川分館行き乗車 役場まで40分
(物産館・役場経由)
- ◆JR仙石線高城駅下車
物産館行き乗車 役場まで約40分
(役場へは要乗り換え)
黒川病院行き乗車 役場まで40分
(物産館・役場経由)



お問い合わせは

大郷町商工観光課

〒981-3592 宮城県黒川郡
大郷町粕川字西長崎5番地の8
TEL 022-341-2573
FAX 022-359-3287
URL <https://www.town.miyagi-osato.lg.jp/>
E-mail syokou@town.miyagi-osato.lg.jp

ローマ教皇との謁見を果たし、帰国した支倉常長を待ち受けていたのは、徳川幕府によるキリシタン弾圧という現実でした。伊達政宗は常長からの報告を聞いた後、功臣がキリシタンとして捕われ処刑されないように、義理の弟である支倉新右衛門常次が治める黒川郡大谷成田村(現大郷町)に隠棲するよう命じたと推察されています。さらに、帰

国二年目には、常長の病死を幕府に報告したといわれています。その後、成田村鍛冶屋沢御林(現東成田)にて世の中との接触を避け静かに暮らした常長は、一六五四年(承応三年)二月十七日、この地において、八四年の波乱に満ちた生涯を閉じたと伝えられています。



支倉常長像

日本を代表する彫刻家(故)佐藤忠良氏作。平成4年11月建立。常長像は仙台城二の丸、石巻市月浦、メキシコ、スペイン、イタリアなど縁の地に建立されています。



常長のお墓にふさわしく清洲で美しい墓苑となったおれとして、平成18年2月16日に支倉家から大郷町へ感謝状が贈られました。



慶長遠征使節団の中には、スペインのコリア・デル・リオ市に残った日本人もあり、ハボン(日本の意味)姓の住民は日本人の子孫ではないかと言われています。大郷町は常長が取り付く縁で、このコリア市と親書を取り交わしています。



支倉常長像
〈国宝・仙台市博物館蔵〉

ロザリオを手に、十字架のキリストに祈りを捧げる支倉常長。実在の日本の侍を描いた本格的な油絵肖像画の中で最古のものと考えられます。洗礼名はドン・フィリッポ・フランシスコ・ハセクラ・ロクエモン。

政宗の想いを胸に、 ふたつの大洋を越えた 常長の軌跡

一六二三年（慶長十八年）十月二十八日、牡鹿半島の月ノ浦からヨーロッパへ、仙台藩初代藩主伊達政宗の命を受けた一人の男が旅立ちました。彼こそがそののち、ここ大郷町と深い縁に結ばれた支倉六右衛門常長その人でした。

常長率いる慶長遣欧使節百八十余人を乗せたサン・ファン・パウティスタ号（洗礼者聖ヨハネの意）は全長約五十五メートル、排水量五〇〇トンを超える世界最大級の木造帆船でした。船は三カ月後にメキシコのアカプルコに到着しますが、さらにその先を目指す常長は、スペイン艦隊で大西洋を渡ります。彼にはスペイン国王からスペイン領メキシコとの貿易の許可を得ること、そして、ローマ教皇に仙台領内に宣教師の派遣をお願いするという使命があったのです。このときの常長は、ふたつの大洋を横断した初めての日本人でした。

一六二四年（慶長十九年）十二月二十日、スペインの首都マドリッドに到着した常長は翌一六二五年（慶長二十年）一月二十日、スペイン国王フェリペ三世に謁見しましたが、よい返事は得られず、ローマ教皇の力を借りるべく二月十七日に洗礼を受け、ローマに向かうことになりました。そして、同年十一月三日、遂にローマ教皇パウロ五世との謁見が叶い、宣教師派遣の許しを得ることに成功しました。ローマで歓迎を受けた常長は、その高潔な人柄



慶長使節船「サン・ファン・パウティスタ」
宮城県慶長使節船ミュージアム蔵



ローマ市公民権証書
〈国宝・仙台市博物館蔵〉

ローマ市議会が支倉常長に正式にローマ市民の権利を与え、貴族に列すると羊皮紙に金泥で記した証書。8人に与えられたが現存するのはこれのみ。左上端が常長の紋章。

が誉められたえられ、貴族の位とローマ市公民権証書を授与されます。しかし、スペインとの貿易交渉は思うように入らず、返書を得ることなく帰国を余儀なくされ、故国に着いたのは月ノ浦を出航してから七年後のことでした。これらの事実、徳川幕府のキリシタン弾圧、鎖国政策などにより開に葬られ、約二百五十年後、岩倉具視らの遣欧使節がイタリアを訪れた際、常長に関連する古文書を見せられ、ようやく当時の偉業が知れ渡ることになったのです。

独自の外交手法で世界を切り開こうとした政宗の想いを胸に、ふたつの大洋を越えた常長。時代に翻弄され歴史の表舞台から消えた男の軌跡は、やがてここ大郷の地で交錯することになるのです。



大郷町

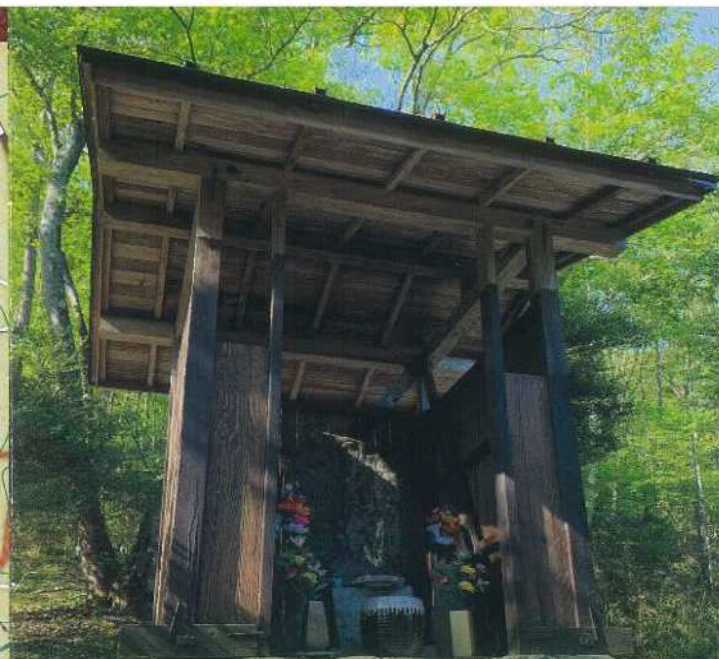


サン・ファン・パウティスタ号をイメージした船形
遊具「つねモロシッパわらすこ号」が目印の公園で
す。野外ステージや多目的広場も整備されていま
す。園大郷町農政商工課 TEL022-359-5503



常長の孫である常信、常長の曾孫である常盛など常長直系子孫の墓碑があります。

TEL022-359-2940



梅安清公禪定門

大郷町東成田地区西光寺にひっそりと立つ「梅安清公禪定門 承応三年二月十七日 支倉氏」と刻まれた古碑。この碑こそ、東成田鍛冶屋沢御林に隠棲した支倉常長の墓であると、地元では古くから語り継がれてきました。誰にも常長の墓だとわからないように「支倉氏」とだけ刻み、常長の義弟新右衛門常次家中の人々によつて代々守られてきたのだといわれています。この支倉家には跡継ぎがなく断絶しましたが、家来の伊藤嘉兵衛が旧主家の供養を行い、伊藤家五代目の善三郎まで墓を守り続けたのだそうです。

しかし、明治になり、常長の功績が脚光を浴びると同時に墓論争も高まりそれを危惧した善三郎は晩年、束成田の墓が常長のものであること、伊藤家が墓守をしてきたことなどを後世に伝えるべく書き残したのです。

歴史の表舞台から消えた男の
浪漫がここに眠る
支倉常長メモリアルパーク



MAP 4-B



四季折々に豊かな自然のうつろいが感じられる大郷町東成田。ここに支倉常長メモリアルパークがあります。美しく整備された園内には、小川が流れ、散策にぴったりな遊歩道が続いています。
公園の入口には、支倉常長の銅像が立っています。その姿は威風堂々、スペインで人々を魅了したというサムライの厳かで優雅な姿そのものです。
遊歩道を進み階段を上ると、常長が永眠するという墓にたどり着きます。時空を超えて今また我々に語りかける常長の夢…壮大な歴史ロマンを感じにいらっしやいませんか。

常長隠棲エピソード

隠棲した支倉常長の足跡なのか…。大郷町には数々の言い伝えが残されています。

エピソードⅤ

東成田地区の西光寺(地名)に常長や家臣が住んでいたとい伝えられる支倉屋敷跡、伊藤屋敷跡があった。

エピソードⅥ

中粕川地区の糟川寺にあった「マリア観音」は、隠れキリタンであった旅人が取締りを恐れ子安観音と偽って旧家に預けた。

エピソードⅦ

昭和初期に小学校の先生が「支倉常長の歌」を作詞作曲。終戦前まで子供たちが暮参り続け電報した。(現在も防災行政無線の時報として使用)

エピソードⅠ

常長の孫である常信が大郷町に居住し、川内地区にある桂蔵寺に埋葬された。

エピソードⅡ

川内地区の安戸に支倉屋敷跡とい伝えられる場所があり、常長の子孫9代(明治初期)まで居住した。

エピソードⅢ

常長がキリタン弾圧下でマリア観音と推定される掛軸、その表具代を支払った領収証のようなものがあった。

エピソードⅣ

大郷町には数多くの隠れキリタンがいた。東成田地区の沢の奥の山裾には洞窟があり、燭台を置いて祈りを捧げていた。

常長の墓 探訪



円福寺 川崎市

支倉氏の居城・上頼城跡域下のお寺にも、常長の墓説が伝わっています。
園川崎町役場 0224-84-2111 詢



光明寺 仙台市

伊達政宗が北山界隈に配した北山五山のひとつで、常長の墓説があります。
園仙台市役所 022-261-1111 詢

常長をもっと知る!



サン・ファン館 石巻市

慶長遣欧使節の歴史などを学ぶことができる博物館。令和6年秋にリニューアルオープンを予定しています。
園 TEL0225-24-2210
<https://www.santjuan.or.jp/>



仙台市博物館 仙台市

「ローマ市民権証書」や「支倉常長像」など。常長がヨーロッパから持ち帰った国宝・24件 47点の慶長遣欧使節関係資料等の展示を見学することができます。
園 TEL022-225-3074
<https://www.city.sendai.jp/museum/>

道の駅おさと MAP 3-C

大郷町で採れた新鮮な野菜や特産品などが数多く取り揃えられています。地場産品などを使った料理や、大郷町産の牛乳を使ったスイーツが楽しめるフードコートも好評です。隣接する開発センターには、製粉、製麺などの加工が可能な設備があるほか、料理教室などで利用できる加工実習室もあります。(要予約)
園道の駅おさと TEL022-359-2675



モロヘイヤソフト



光明寺蔵「ローマ法王謁見の図」実物大複製パネル

(道の駅おさと内展示)

宿泊・レストラン休止中



パストラル「縁の郷」 MAP 4-C

大郷町の自然を満喫できる体験型宿泊施設です。木造平屋の宿泊施設「郷の宿」は洋室、和室の2タイプをご用意。レストランでは大郷の地場産品を使った料理やスイーツを堪能でき、また農業、自然、料理の体験プログラムを揃えています。施設の一部がサテライトオフィスやコワーキングスペースとして整備されており、お一人様から団体様まで幅広くご利用いただけます。
園縁の郷 TEL022-359-8655



コワーキングスペース



サテライトオフィス

支倉常長
ゆかりの大郷町